

令和4年度 京都市朱雀工房 事業報告

1. 概要
2. 達成状況
 - 【就労移行支援事業】
 - (1) 就労支援
 - (2) 健康・日常生活管理
 - (3) 利用者獲得に向けた取り組み
 - 【就労継続支援事業B型】
 - (1) 健康・日常生活
 - (2) 生産活動
 - (3) 自主製品と出店
 - (4) 就労支援
 - (5) ミーティング（就労支援事業とともに実施）
 - (6) 行事
3. 中長期に向けた重点的な取り組み
 - (1) 事業運営
 - (2) 職員の育成と定着
 - (3) 地域交流・地域貢献

- ・ 資料① 年間通所状況
- ・ 資料② 工賃比較変動表
- ・ 資料③ 職員配置・非常災害時及び防災訓練
- ・ 資料④ サービス満足度調査
- ・ 資料⑤ プログラム
- ・ 資料⑥ 行事・地域交流・出店等
- ・ 資料⑦ 実習・見学・ボランティア
- ・ 資料⑧ 研修報告
- ・ 資料⑨ 運営状況

令和4年度 京都市朱雀工房 事業報告

1. 概要

新型コロナウイルス対策として検温や注意の喚起、パーテーションの設置等を引き続き実施しつつ、感染状況にも配慮したうえで徐々に野外活動を開催した。

【就労移行支援事業】

前年度末から今年度9月までの間に就職者含め7名の利用者が卒業した（就職者4名、就労継続支援B型への移動者2名、退所者1名）。広報活動は毎月継続し、各関係機関に直接訪問を行ったが、新型コロナウイルス感染症の感染者数の状況も鑑み、医療機関への訪問を8月から10月の間は自粛したこともあり、新規利用者は年間で7名にとどまった。加えて入院など体調不良での欠席や、短日数利用者が多く、利用率が伸び悩み、年間平均利用率は54.1%(前年度81.2%)となった。事業所説明会は毎月開催したが、日程が合わない等、関係機関の都合もあり、参加者は5名にとどまった。新たにwebでの説明会も案内し、直接事業所まで来る時間のない方々にも参加してもらえるように取り組みを始めた。次年度は大学の進路指導課や支援学校へも広報を広げる予定。

報酬単価は791単位。新規利用者の減少と既存利用者も含めた利用率の低下により、年間収入額は12,657,504円(昨年度18,959,254円)となり、前年度と比べて6,301,750円の減額となった。※別紙資料運営状況参照

就職者は4名であり、企業見学、企業実習の開拓に力を入れ、その人に合わせ段階的に就職に繋がられるように支援をした。令和3年度の新規就職者数を合わせた就労定着率が5割以上となったことから、令和5年度の基本報酬単価は2区分上がり、1,088単位になる予定。

【就労定着支援事業】

3月末の登録者は8名。今年度新たに3名のOBが定着支援に移行した。定着支援終了者は2名（満期での終了者1名、支援途中での退職による終了者1名）。職場キーパーソンの人事異動や利用者の体調、モチベーションの変化に応じて、基本訪問頻度である月1回以上の職場訪問を行った。加えて利用者や職場の要望がある際には、その都度訪問支援を行い、利用者・職場が共に安定して働けるように支援を行った。休職中の利用者に対しては、職場・医療機関とも連携し職場復帰に向けて支援を行った。

【就労継続支援事業B型】

平均利用率は111.9%(前年度112.3%)。利用率が100%を超えており新たにに受入れが難しい状態であったが、新規利用者を2名受け入れた。

新しく入った利用者は比較的早く環境になじみ、各作業や役割も担ってもらえた。

また、当事業所の就労移行支援事業から移動し就労活動を継続していた利用者が1名、企業の内定をもらい令和5年度4月から就職予定。就労が定着すれば、就労移行支援体制加算（利用者1人につき51単位）が付き、令和6年度に約1,200,000円の加算額が見込まれる。

平均工賃は10,468円(昨年度10,157円)。平均時給は235円。冊子の封入や線香の箱折りの受注量が多く、ボーナスキャンペーンでの売り上げや、新規の施設外就労の開拓、既存

の施設外就労の単価が上がったこともあり、10,000 円以上の平均工賃を維持することができた。引き続き今後も施設外就労を含め、安定した受注量のある作業の実施により工賃向上が求められる。報酬単価は 569 単位。報酬額は 21,319,686 (昨年度 21,047,272 円)。※別紙資料運営状況参照

2. 達成状況

【就労移行支援事業】

(1) 就労支援

就職者は 4 名。ハローワークからの求人や雇用付き実習を経て、4 月に 1 名、5 月に 1 名 8 月に 1 名、9 月に 1 名の就労移行者を出すことができた。

職場見学を定期的実施し、職種のイメージをもってもらうのと同時に就職へのモチベーションに繋げ、職場体験実習を幅広く行うことで、その人のペースに合わせて、段階的に就職に向けてステップアップできるように支援をした。職場見学先は独自で開拓し、3 社の企業で見学を行った（お酢屋さん、漬物屋さん、判子屋さん）。職場体験実習先は職場雇用開拓員とも協力して開拓を行い、新たに 4 か所の企業で実習を行った（スーパー 2 か所、大学、物流関係）。京都ノートルダム女子大学での実習では、正式に大学と障害者職場体験実習に関する協定を締結し、事前に大学内の教職員・事務員の方に向けて障害について説明をさせてもらう機会を頂き、利用者・職員方双方が、安心して実習に取り組めるよう連携を行った。

求職活動ではハローワークや面接会への利用者同行を行い、言語化が得意でない利用者に対してサポートを行った。

事業所内での就労支援プログラムや外部セミナーを通して、面接練習や応募書類作成、ビジネスマナー、挨拶等のコミュニケーションの練習を行い、採用面接の対策を行った。※別紙資料就労プログラム参照

所内では封入作業や検品、梱包作業、パソコン入力作業をととして作業適性や持続力の把握に努めた。

体調等の関係で自宅から出られない利用者 1 名に対して在宅訓練を実施し、就職活動のサポートを行った。

(2) 健康・日常生活管理

新たに会館清掃の施設外就労先を開拓し、既存のお寺清掃やコインパーキング清掃と共に参加することで体力増強に努めてもらった。

社会生活力 (SFA) プログラムを週に 1 回 2 グループに分け、少人数制で健康管理や社会資源の活用等の情報提供を行うとともに、利用者同士で意見交換することで、ご自身の生活を振り返る機会にしてもらった。※別紙資料社会生活プログラム (SFA) 参照

希望者に対して月に 1 回ヨガプログラムを提供した。

月 2 回訪問看護師に來所してもらい、バイタルチェックや健康状態の聞き取りをしてもらった。

(3) 利用者獲得に向けた取り組み

月 1 回の事業所説明会を毎月開催し、新たに web での説明会も案内した。年間で 5 名の参加者があり、内 2 名が利用に繋がった。広報活動を毎月行い、行政機関・労働関係機関・

医療機関・社会福祉協議会等に広報を行った。広報先の精神科クリニックから 1 名の紹介に繋がった。前年度に比べ就労関係機関からの紹介が減少した。

京都市社会福祉協議会のチャレンジ就労体験の受け入れを 3 名行い、1 名が利用に繋がり、もう 1 名は次年度からの利用予定となった。

全体として、精神科クリニック、訪問看護、地域生活支援センター、京都障害者職業相談室、社会福祉協議会からの紹介で 4 月に 2 名、6 月に 1 名、10 月に 1 名、1 月に 1 名の計 5 名の利用者を増やすことができた。

調子が整わず通所が遠のいている利用者に対して在宅訓練を行うことにより、段階的に通所できるようにサポートし、利用日数の改善に繋がった。

令和 3 年度・4 年度の就労定着率 5 割以上を達成し、次年度は基本報酬単価を今年度の 791 単位から 1,088 単位に上げることができた。

【就労定着支援事業サービス】

月に 1 回以上、雇用先企業への訪問や、来所面談により、職場での状況を把握し、就業面・生活面での課題や困りごとなどの改善に努め、長く働き続けるための支援を行った。

休職中の利用者に対して職場・医療機関とも連携し職場復帰に向けて受診同行やカンファレンスを重ねた。新規の定着支援開始者は 3 名。利用終了者は 2 名（満期での終了者 1 名、支援途中での終了者 1 名）。

企業訪問や本人の面談などきめ細かい支援を行った。継続して雇用後の利用者支援を行い、半年後定着支援の契約していただけるようにしていく。

【就労継続支援事業 B 型】

（1）健康・日常生活支援

就労移行支援事業で報告した他、地域生活支援センター、訪問看護ステーション、ご家族と連携を取り、通所が継続できるよう支援をした。

新たに会館清掃の施設外就労先を開拓し、既存のお寺清掃とコインパーキング清掃と共に参加することで体力増強に努めてもらった。

日常生活プログラムを週に 1 回 2 グループに分け、少人数制で健康管理や社会資源の活用等の情報提供を行うとともに、利用者同士で意見交換することで、ご自身の生活を振り返る機会にしてもらった。

（2）生産活動 ※就労移行支援事業と共通

下請け作業では、冊子の封入や線香の紙箱折りの受注量が増え、その他、和雑貨の梱包などの作業量も回復した。作業工程を分け、治具を活用して個数の読み間違いを減らすなど、利用者が取り組みやすいように工夫を行った。

所外作業では既存のお寺の清掃とコインパーキング清掃の他、新たに会館の清掃を増やした。お寺清掃は参加利用者が固定されているので改善していく。

西新道会食事業は新しい利用者も参加するなど従事者を増やす取り組みを行った。

京都生協の商品受け渡し作業は、建物の改装工事の為休止中である。

（3）自主製品と出店

新型コロナウイルスの影響に配慮しつつ、中京区役所や大学の学園祭などに出店を行っ

た。

夏のボーナスキャンペーンでは帯のショルダーバッグを作成し、その他の商品と合わせて 472,700 円の売上となった。冬のボーナスキャンペーンでは葉っぱのコスターや干支のウサギの縫製品を作成し、その他の商品と合わせて 435,480 円の売上となった。昨年度と比較して夏・冬共に売上が増加した。

(4) 就労支援

就職を目指されている利用者に対して、就労移行支援事業で行っている就労に関するプログラムへの参加をすすめた。就職面接会への同行を行い、1 名が就職に繋がった。

(5) ミーティング ※就労移行支援事業と共通

メンバーミーティングは工賃日に定例化して実施し、継続して行っている。レクリエーションの行先や内容など、これまで新型コロナウイルス感染症の関係でできていなかった意見交換を徐々に再開した。

(6) 行事 ※就労移行支援事業と共通

新型コロナウイルスの影響に配慮しつつ、回数は少ないが徐々に野外活動を再開した。ミレニアムライオンズクラブとの桂川河川敷清掃と木屋町のクリーン活動に希望者が参加し、レクリエーションとして高雄パークウェイにグループ分けをしてお花見を実施した。※別紙資料行事参照

3. 中長期計画に向けた重点的取組み

(1) 事業運営

作業や行事に対する満足度のアンケートを作成し、結果を利用者に説明したが、利用者のニーズを把握し、就労、相談、生活支援、工賃向上、レクリエーション等の取り組みを充実し、利用したいと思ってもらえる魅力ある事業所作りを行う。

就労移行支援事業の利用者が増えるよう広報やオンラインでの説明会の実施や周知など工夫をする。

(2) 職員の育成と定着

利用者の個別性、障害特性に応じて支援ができるように関わりについて職員ミーティングや作戦会議、打合せで意見交換や支援検討を実施し、職員の支援能力の向上に努めている。育成面談を実施し、項目に応じて振り返るとともに個別研修につなげるようにし、育成と定着を行っている。

(3) 地域交流・地域貢献

バス停前のゴミ拾いなど地域美化に協力している。
グリーンカフェや地域交流会は開催できなかったが、今後状況を見ながら実施を検討していく。地域の防災訓練も実施されることになれば、参加していく。

施設外就労先の京都木材協同組合の大掃除に参加し、利用者含め昼食をご一緒し交流を行った。

施設外就労先の高台寺と、令和 6 年度に開催予定の、北政所ねね様の四百年遠忌にむけて、「北政所ねね様四百年遠忌記念事業」の一環として、今後の高台寺と福祉事業所との取り組み内容について話し合いを行った。また、高台寺秋のライトアップの事前内覧会に招待して頂き、法人全体で参加をした。

令和4年度年間通所状況

京都市朱雀工房

朱雀工房資料①P1

	就労移行支援												就労継続支援B型		
開所日数	243												243		
延べ通所利用者数	1315												2720		
一日平均利用人員	5.41人												11.19人		

令和3年度 月別利用者数(延べ人数) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就労継続支援B型	215	217	244	229	255	233	229	226	224	201	210	237	2720
就労移行支援	123	93	89	98	108	94	110	116	117	112	128	127	1315
総計	338	310	333	327	363	327	339	342	341	313	338	364	4035

令和3年度通所率 (単位:%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
就労継続支援B型	10.75	11.421	11.09	11.45	11.59	11.65	11.45	11.3	11.2	10.578	11.052	10.772	11.1919
就労移行支援	6.15	4.894	4.045	4.9	4.909	4.7	5.5	5.8	5.85	5.894	6.736	5.772	5.42917
平均通所率	8.45	8.1575	7.5675	8.175	8.2495	8.175	8.475	8.55	8.525	8.236	8.894	8.272	8.31054

令和3年度 工賃 (単位:円)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
就労継続B型(総額)	170,076	195,006	169,405	169,712	209,245	304,667	202,260	207,923	245,287	151,906	168,901	177,969	179,596
平均工賃	8,951.37	10,833.67	9,411.39	8,932.21	11,012.89	16,035.11	10,645.26	10,943.32	12,909.84	8,439.22	9,383.39	10,468.76	9,707.94
就労移行支援(総額)	65,214	62,662	58,794	85,332	85,943	116,570	73,658	86,767	102,592	90,561	96,287	98,470	75,917
平均工賃	8,151.75	10,443.67	8,399.14	948.33	8,594.30	16,652.86	9,207.25	10,845.88	12,824.00	10,062.33	10,698.56	12,308.75	9,391.90

※2月、8月に別途ボーナスとして3,000円、5,000円、10,000円を本人評価、職員評価により総合的に評価して支給。

居住区別

【京都市】	
上京区	4
中京区	7
下京区	4
左京区	
右京区	11
西京区	2
東山区	1
北区	2
南区	1
伏見区	3
山科区	
【向日市】	1
【長岡京市】	1
合計	37

入所経路

デイケア	7
自宅	7
ジョブパーク	1
病院	4
京都障害者就業・生活支援センター	2
京都障害者就業・生活支援センターはあとふるアイリス	1
他事業所	1
福祉事務所	2
地域生活支援センター	2
京都市地域リハビリテーション推進センター	1
京都障害者職業相談室	4
訪問看護	2
京都市社会福祉協議会	2
救護施設	1
合計	37

性別・年齢別内訳

年齢	m	f	計
19～29歳	7	1	8
30～34歳	1	0	1
35～39歳	4	2	6
40～44歳	4	1	5
45～49歳	2	3	5
50～54歳	5	0	5
55～59歳	1	2	3
60歳～	4	0	4
計	28	9	37
男女比	75.7%	24.3%	100%
平均年齢(歳)	43.3歳	43.4歳	

医療機関別

いわくら病院	2
宇治おとうぼく病院	1
菅原クリニック	2
五条山下クリニック	2
京都駅前antalクリニック	1
京都桂病院	1
京都府立医科大学付属病院	1
京都府立洛南病院	2
国澤ころのクリニック	1
黒川サルーテメンターレ	1
瀬尾クリニック	4
嵯峨嵐山・田中クリニック	1
ひろ心の診療所	1
西山病院	1
醍醐病院	1
浜大津まつだ医院	1
長岡病院	2
ふてんま医院	1
まるいクリニック	1
つばき医院	1
シミズ病院	1
京都大学医学部付属病院	2
安東医院	2
京都市立病院	2
うずまさクリニック	1
なし	1
合計	37

病名

統合失調症	13	うつ病	2	軽度知的障害	1
統合失調症・自閉症スペクトラム	1	そうつ病・発達障害	1	知的障害	1
統合失調症・アスペルガー症候群	1	てんかん	1	知的障害・自閉症スペクトラム	1
統合失調感情障害	1	側頭葉てんかん	1	合計	37
発達障害・知的障害・不安性抑うつ神経症	1	症候性てんかん・高次脳機能障害・失語症	1		
発達障害・社会不安障害・過敏性腸症候群	1	社交不安障害・場面緘黙	1		
自閉症スペクトラム症・うつ病	1	ギャンブル依存症・社交不安症・うつ病	1		
自閉症スペクトラム	2	ギャンブル依存症・軽度知的	1		
自閉症スペクトラム・ADHD・学習障害	1	アルコール依存症・自閉症スペクトラム・ADHA	1		
高機能自閉症・うつ病	1	アルコール依存症・注意欠陥多動性障害・自閉症スペクトラム	1		

【朱雀工房 工賃比較変動表 令和4年度 京都市朱雀工務資料2】

令和4年度 授産売上額							前年度比較
主な取引業者	年間売上額	自主製品	請負	清掃	喫茶	他	R4年度-R3年度
JAやましろ	564,930	564,930					65,690
月ヶ瀬	17,520	17,520					120
乾燥こんにやく	40,300	40,300					12,500
縫製品	26,600	26,600					▲ 5,100
備財木屋	672,800		672,800				250,497
引取メイト	30,000		30,000				▲ 169,000
文政堂	19,896		19,896				▲ 33,254
山中産業㈱	447,936		447,936				▲ 11,516
セイショウ	226,170		226,170				▲ 57,850
マルコー	938,788		938,788				244,287
木材会館	305,557		305,557				305,557
貫相寺	88,935		88,935				▲ 36,465
高台寺	764,878		764,878				349,628
駐車場清掃	78,000		78,000				3,250
葉書紙工㈱	0	0	0				▲ 166,914
株陵監協会・若林佛具	170,635		170,635				170,635
㈱リュウゴドウ	103,388		103,388				▲ 18,267
喫茶	506,730			506,730			28,970
ほっとはあとセンター	109,058		109,058				38,447
パソコン入力	103,590		103,590				36,600
名刺印刷	14,850		14,850				3,300
実習生受入費	20,000					20,000	▲ 140,000
その他						0	▲ 15,259
総売上	5,250,561	773,258	3,018,760	931,813	506,730	20,000	855,856

前年度比較		備考	
令和3年度	令和2年度	R4年度	R4年度
総売上	5,250,561	5,250,561	
令和3年度	4,394,705	4,394,705	
令和2年度	855,856	855,856	
差額		119%	
前年比		119%	
移行型		B型	
平均人数		平均人数	18.5人
賞与込み平均時給		賞与込み平均時給	235,893円
賞与込み平均工賃		賞与込み平均工賃	11,325.93円
延べ時間数		延べ時間数	9,326.75時間

令和3年度 授産売上額							前年度比較
主な取引業者	年間売上額	自主製品	請負	清掃	喫茶	他	R3年度-R2年度
JAやましろ	499,240	499,240					▲ 110,990
月ヶ瀬	17,400	17,400					10,070
乾燥こんにやく	27,800	27,800					10,600
縫製品	31,700	31,700					▲ 79,670
備財木屋	422,303		422,303				212,739
引取メイト	199,000		199,000				▲ 40,778
文政堂	53,150		53,150				204
山中産業㈱	459,452		459,452				▲ 29,855
セイショウ	284,020		284,020				6,293
マルコー	694,501		694,501				694,501
貫相寺	125,400			125,400			13,200
高台寺	415,250			415,250			28,750
駐車場清掃	74,750			74,750			▲ 12,450
葉書紙工㈱	166,914		166,914				▲ 14,454
㈱リュウゴドウ	121,655	0					0
喫茶	477,760				477,760		▲ 6,962
ほっとはあとセンター	70,611		70,611				▲ 53,922
パソコン入力	66,990		66,990				▲ 9,960
名刺印刷	11,550		11,550				▲ 4,125
実習生受入費	160,000					160,000	▲ 60,000
その他	15,259					15,259	10,259
総売上	4,394,705	658,301	2,467,985	615,400	477,760	175,259	653,677

前年度比較		備考	
令和3年度	令和2年度	R3年度	R3年度
総売上	4,394,705	4,394,705	
令和3年度	3,741,028	3,741,028	
令和2年度	653,677	653,677	
差額		117%	
前年比		117%	
移行型		B型	
平均人数		平均人数	17.8人
賞与込み平均時給		賞与込み平均時給	242,42円
賞与込み平均工賃		賞与込み平均工賃	10,069.42円
延べ時間数		延べ時間数	8,888.84時間

令和4年度 京都市朱雀工房 非常災害時及び防災訓練実施報告書

■法人内全体研修

実施日時：令和4年10月28日

防災研修 水害について

目的①水害時の対応及び事前の備えを各事業所で共通認識を持つこと

②災害BCP R6年度定義義務化に向けて今回の研修を活かして取り組む

■地域リハビリレーション推進センター企画による消防訓練

実施日時：令和4年10月22日

訓練の内容：夜間に6階障害者施設居室から出火を想定。

16時過ぎに避難を行う。

■地域リハビリレーション推進センター企画による消防訓練

実施日時：令和5年3月2日

訓練内容：平日14時に3階のこころの増進センターからの出火を想定

職員が扉の確認や報告等を行う。

■京都市シェイクアウト訓練（一斉防災訓練）

実施日時：令和5年3月11日

訓練内容：緊急速報メールが携帯に入る。3つの安全行動がとれるように指示を行う。

作業中であるため机の下に入り込み職員は揺れが収まるのを待つ。駐車場に避難できることを確認。利用者全員の避難誘導を行う。その後、消火器や消火栓に位置確認を行う。

令和4年度 結果

京都市朱雀工房 サービス満足度調査

調査時期: 令和5年3月15日～3月31日

調査対象: 就労移行、就労継続B

1. 職員の対応について

	良い	良くない	どちらでもない
(1) 職員は気持ちの良いあいさつをしていますか？	24	0	1
(2) 職員の服装、身だしなみは適切ですか？	24	0	1
(3) 話を聞いてほしい時に職員はすぐに話を聞いてくれますか？	24	0	1
(4) 職員はていねいな言葉づかいで話していますか？	24	0	1
(5) 職員の態度がえらそうであったり、怖いと感じたことがありますか？	3	20	2
(6) 嫌な作業や活動を強要されたことがありますか？	2	21	2

(5)(6)で[ある]と答えられた方にお聞きします。具体的にどのような場面でしたか。

<ul style="list-style-type: none"> ・怒られたけどもう少し注意を変えてほしかった。自分が昔、断っていた作業も最近はそのようにしている。 ・何度か注意されたとき、きつい口調の時間がたまにありしんどくなった時があった。たまに挨拶をスルーされて少し驚いた。いつも明るく挨拶されていると思います。 ・作業で箱をもっと早く折って欲しいみたいな事を言われた。

2. サービスについて

(1) 支援計画にそった支援がなされていますか	なされている	なされていない	どちらでもない
	22	0	3
(2) 個人情報情報を慎重に取り扱っていますか？	なされている	なされていない	どちらでもない
	23	0	2
(3) 事業所は清潔に保たれていますか	なされている	なされていない	どちらでもない
	22	0	3
(4) 作業内容に満足していますか	満足	不満足	どちらでもない
	21	0	4
(5) 作業工賃に満足していますか	満足	不満足	どちらでもない
	18	1	7
(6) レクリエーションの内容に満足していますか	満足	不満足	どちらでもない
	12	0	13
(7) 利用日数や作業時間に満足していますか	満足	不満足	どちらでもない
	17	0	8

3. その他 自由にご意見をお書きください。

・いつも楽しい環境で作業をさせてもらえて大変助かります。今後とも宜しくお願い致します。
 ・自分のペースを良く分かって下さる方が増えたと思います。少し回りが変わった気がする。
 ・レクとかでお菓子ももらえて嬉しかった。テーマパークはいつか行けたら良いです。いつもありがとうございます。
 ・いつもお世話になりありがとうございます。今後とも何かとご不便をおかけする場面があるかも知れませんが何卒、よろしくお願い致します。
 ・今は作業に満足しているけれどもう1つ作業があったら良いと思う。

4. 結果からの考察

職員対応については少数ながらある。職員としてはそんなつもりは全く、そのような表現をしたつもりはない。ただ、利用者がそう感じている事実はあるので職員は言動に注意し客観的に自身の言動を振り返る。また、職員間でも話し合い、接し方、関わり方を改善していく。

作業工賃については満足の利用者が多いが、どちらでもないが一定数おられる。3年度から継続している封入作業も売り上げは少し減少しているが大きく減った訳ではない。作業の状況を見つつ、安定して仕事がある様に業者から頂くようにはしている。

作業時間や日数に関してはコロナ後、時間短縮でいままで行ってきた。元の作業時間に戻すかどうかは今後、職員や利用者とも相談しながら決めていく。

レクリエーションに関しては桜の花見・クリスマス会を行った。レクリエーションのニーズが高いように感じている為、今年度はコロナの規制も落ち着いてきているので、屋外のレクリエーションも実施していこうと職員・利用者とも話し合っている。

上記に挙げた以外の項目は満足度も高かった。今後も利用者が満足できる施設である様にサービスの改善を目指して行きたい。

プログラム実施

◇2022年度就労支援プログラム

個別プログラム	4/5, 4/11/4/25, 5/9, 5/23 6/13, 6/27, 7/25, , 8/8, 8/29, 9/12, 9/26, , 10/24, 11/21, 12/5, 12/19 1/23, 1/30, 2/6, 2/13, 2/27 3/13, 3/27
---------	---

2022年4月5日	ビジネスマナー基礎講座①企業面接に備える②一面接準備シートをつくる 参加者3名
2022年4月12日	イライラを少しだけ和らげようストレスをためないために参加者5名、学生実習2名
2022年4月26日	自律神経セルフケア術③—自律神経を整える参加者3名
2022年5月10日	ビジネスマナー基礎講座⑫—企業面接に備える③参加者5名、学生実習2名
2022年5月24日	プラスチックと私たちの暮らし①参加者4名
2022年5月31日	プラスチックと私たちの暮らし②—プラスチック資源循環法など参加者8名
2022年6月7日	ビジネスマナー基礎講座⑬職場でのコミュニケーション参加者5名、学生実習生2名
2022年6月14日	働くひとびと⑦—壁をつくらない生き方について参加者3名、学生実習生1名
2022年6月28日	心身の辛さを抱えながら働き暮らす—オープン、クローズド、ナチュラル? 参加者4名
2022年7月5日	ビジネスマナー基礎講座⑭改めて挨拶、報連相①参加者4名
2022年7月12日	働くひとびと⑧—「工夫で世界を広げよう」参加者4名
2022年7月26日	働くひとびと⑨—新たに働き始めるということ参加者5名
2022年8月2日	ビジネスマナー基礎講座⑮改めて挨拶、報連相②参加者5名、実習生1名
2022年8月9日	働くひとのための認知行動療法①参加者3名、実習生2名

2022年8月30日	働くひとのための認知行動療法 参加者4名、実習生1名
2022年9月6日	ビジネスマナー基礎講座⑯改めて電話対応の基本を確かめよう! 電話対応④-電話をかける 参加者2名、実習生1名
2022年9月27日	就職活動の準備①-身だしなみ 参加者4名、実習生1名
2022年10月4日	ビジネスマナー基礎講座⑰改めて電話対応③-電話を受けてメモを取る 参加者5名
2022年10月11日	就職活動の準備②-食生活の大切さ① 参加者3名
2022年10月25日	就職活動の準備③-食生活の大切さ② 参加者3名
2022年11月8日	就職活動の準備④-地域で安心して住まう 参加者6名、実習生1名
2022年11月22日	働くひとびと⑨-移動販売員、総合病院看護師 参加者5名、実習生-5名
2022年12月6日	ビジネスマナー基礎講座⑱改めて敬語の基本を確認する 参加者3名
2022年12月13日	心身に辛さを抱えながら私らしく生きるということ① 参加者4名、実習生3名
2023年1月10日	ビジネスマナー基礎講座⑲改めてビジネス文書の基本を学ぶ② 参加者3名
2023年1月24日	心身に辛さを抱えながら私らしく生きるということ② 参加者5名、実習生3名
2023年1月31日	ビジネスマナー基礎講座⑳改めて職場のコミュニケーションについて 参加者3名、体験利用1名、実習生1名
2023年2月7日	心身に辛さを抱えながら私らしく生きるということ③ 参加者4名、実習生2名
2023年2月14日	改めて職場でのコミュニケーションについて②-アサーティブ・コミュニケーション 参加者3名、実習生5名

2023年2月28日	職場でのコミュニケーションについて③—感情を前面に出さないために 参加者4名、実習生1名
2023年3月7日	ビジネスマナー基礎講座②—改めてビジネス文書の基本を、学ぶ① 参加者—4名、実習生1名
2023年3月14日	障害者雇用促進法の基本について学ぼう 参加者—5名、実習生2名
2023年3月28日	改めて働くということ 参加者6名、ボランティア2名、利用希望1名

SFA（社会生活力プログラム）

2022/4/14	友人関係の大切を知る	就労移行1名、就労継続B型1名
2022/4/21	友人関係を築く方法を知る	就労移行2名、就労継続2名
2022/4/28	良い友人関係を続ける方法を学ぶ	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/5/19	支援者との関係Ⅰ	就労移行2名、就労継続B1名、実習生2名
2022/5/25	支援者との関係Ⅰ	就労移行1名、就労継続B型2名、利用希望実習1名
2022/5/26	支援者との関係Ⅱ	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/6/1	支援者との関係Ⅱ	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/6/8	支援者との関係Ⅲ	就労移行2名、就労継続B型2名、 利用希望実習1名、実習生1名
2022/6/23	支援者との関係Ⅲ	就労移行2名、就労継続1名、実習生2名
2022/6/29	余暇活動 外出と余暇活動Ⅰ	就労移行2名、就労継続B型2名
2022/6/30	余暇活動 外出と余暇活動Ⅰ	就労移行1名、就労継続B型1名
2022/7/13	余暇活動 外出と余暇活動Ⅱ	就労移行2名、就労継続B型2名
2022/7/14	余暇活動 外出と余暇活動Ⅱ	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/7/20	余暇活動 外出と余暇活動Ⅲ	就労移行2名、就労継続B型2名
2022/7/21	余暇活動 外出と余暇活動Ⅲ	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/8/18	健康管理Ⅰ	就労移行2名、就労継続B型1名、実習生1名
2022/8/19	健康管理Ⅰ	就労移行1名、就労継続B型2名、実習生1名

		名
2022/8/25	健康管理Ⅱ	就労移行4名、就労継続B型1名、実習生4名
2022/9/1	健康管理Ⅲ	就労移行3名、就労継続B型1名、実習生1名
2022/9/7	健康管理Ⅱ	就労移行1名、就労継続B1名
2022/9/14	健康管理Ⅲ	就労移行1名、就労継続B型2名
2022/9/15	生活リズム	就労移行3名、就労継続B型1名
2022/9/22	生活リズム	就労移行2名、就労継続B型1名、実習生1名
2022/9/28	生活リズムⅡ	就労移行1名、就労継続B型2名
2022/7/8	買い物の大切さを知る	就労移行7名、就労継続B型1名、学生ボランティア2名
2022/7/12	買い物の大切さを知る	就労移行3名、就労継続B型1名、実習生2名
2022/7/14	買い物の大切さを知る	就労移行1名、就労継続B型2名
2022/7/15	買い物の仕方を学ぶ	就労移行8名、就労継続B型1名
2022/7/19	買い物の仕方を学ぶ	就労移行3名、就労継続B型1名、実習生2名
2022/7/21	買い物の仕方を学ぶ	就労移行1名、就労継続B型3名
2022/9/9	買い物を楽しんで自立して生活を送る	就労移行2名、就労継続B型1名、実習生1名
2022/9/13	買い物を楽しんで自立して生活を送る	就労移行3名、就労継続B型1名、利用希望1名
2022/9/15	買い物を楽しんで自立して生活を送る	就労移行1名、就労継続B型2名
2022/9/16	金銭管理の重要性を知る	就労移行5名、就労継続B型1名
2022/9/22	金銭管理の重要性を知る	就労移行1名、就労継続支援1名
2022/9/27	金銭管理の重要性を知る	就労移行2名、就労継続B型1名
2022/10/4	お金の計画的な使い方や管理方法を学ぶ	就労移行4名、就労継続B型1名
2022/10/5	金銭管理の重要性を知る	就労継続支援B型2名
2022/10/6	お金の計画的な使い方や管理方法を学ぶ	就労継続支援B型2名
2022/10/7	お金の計画的な使い方や管理方法を学ぶ	就労移行支援事業3名、就労継続B型1名、実習生2名

2022/10/11	金銭管理まとめ	就労移行支援 3名
2022/10/13	金銭管理	就労継続B型 1名
2022/10/18	金銭管理まとめ	就労継続B型 2名
2022/10/21	金銭管理まとめ	就労移行 4名、就労継続B型2名、利用希望 1名
2022/10/25	障害福祉の大切さを知る	就労移行 1名、就労継続B型 1名
2022/10/27	障害福祉の大切さを知る	就労継続支援B型 2名
2022/10/28	障害福祉の大切さを知る	就労移行 6名、就労継続B型 1名
2022/10/29	障害福祉制度の大切さを知る	就労移行支援 2名
2022/11/4	障害福祉制度の大切さを知る	就労移行支援 3名、就労継続B型 1名
2022/11/8	障害福祉制度の大切さを知る	就労移行支援 2名、実習生 1名
2022/11/10	障害福祉制度の大切さを知る	就労移行支援 1名、就労継続B型 2名
2022/11/17	障害福祉制度 2・3	就労移行支援 1名、就労継続B型 1名
2022/11/24	個別テーマ統合失調症への対応について	就労継続B型 1名
2022/11/25	服装の大切さを知る	就労移行 2名、就労継続B型 1名
2022/12/1	服装の大切さを知る	就労移行 3名
2022/12/2	衣類管理	就労 1名、就労継続B型 1名
2022/12/13	適切な服装により快適な生活をする	就労移行 2名、就労継続B型 1名
2022/12/15	適切な服装により快適な生活をする	就労継続B型 2名
2022/12/16	衣類管理や適切な服装を学ぶ	就労移行 2名、就労継続B型 1名、実習生 1名
2023/1/20	自分を理解することの大切さを学ぶ	就労移行 3名、就労継続B型 1名、実習生 1名
2023/1/26	自分を理解することの大切さを学ぶ	就労継続B型 3名
2023/1/27	病気・障害とのつきあい方を学ぶ	就労移行 3名、就労継続B型 1名、実習生 1名
2023/2/9	病気・障害とのつきあい方を学ぶ	就労継続B型 2名
2023/2/16	自分の個性を理解する	就労継続B型 2名
2023/2/17	自分の個性を理解する	就労移行 4名、就労継続B型 2名、実習生 1名
2023/2/24	コミュニケーション1 コミュニケーションの大切さを知る	就労移行 3名、就労継続B型2名、実習生 1名
2023/3/2	コミュニケーション1 コミュニケーションの大切さを知る	就労継続B型 2名

2023/3/9	コミュニケーション2 会話をする	就労継続B型 2名
2023/3/16	コミュニケーション3ほめる・頼む・ 断る	就労継続B型 2名
2023/3/17	コミュニケーション2 会話をする	就労移行 2名、就労継続B型 2名
2023/3/24	コミュニケーション3ほめる・頼む・ 断る	就労移行 2名、就労継続B型 2名、実習生 1名

外部セミナー(職員同行)

2022/5/13	就労セミナー～働く先輩の話を聞こう～ 主催：京都障害者就業・生活支援センター 会場：ハートピア京都	就労移行 3名 就労継続 B 型 2名
2022/11/7	就労準備セミナー～アンガーマネジメント～ 主催：京都障害者就業・生活支援センター 会場：北山ふれあいセンター	就労移行 4名 就労継続 B 型 1名
2023/2/20	就労準備セミナー～ビジネスマナー女性版～ 主催：京都障害者就業・生活支援センター 会場：北山ふれあいセンター	就労移行 1名

令和4年度京都市朱雀工房 行事・地域交流・出店等

行事

2023/3/30(木)	花見(嵐山・高雄パークウェイ)	利用者6名 職員3名 学生ボランティア1名
2023/3/31(金)	花見(嵐山・高雄パークウェイ)	利用者7名 職員4名 学生ボランティア1名

地域交流等

10/2(日)	ミレニアムライオンズクラブ桂川清掃	光彩の会30名内朱雀工房利用者3名、職員4名
3/19(日)	ミレニアムライオンズクラブ木屋町清掃	光彩の会28名内朱雀工房利用者3名、職員4名

出張講義

6/16(木)	龍谷大学	利用者2名 職員1名
---------	------	------------

OB会

7/17(日)	参加者 2名
10/16(日)	参加者 5名
2023/1/15(日)	参加者 3名

出店

6/22(水)	中京区役所 1階ロビー出店	中京区役所
10/23(日)	第14回千本商店街 百円商店街	千本商店街
10/30(日)	京都ノートルダム女子大学 ND祭 【一新紀元】	京都ノートルダム女子大学
11/16(水)	中京区役所 1階ロビー出店	中京区役所
11/16(水)	京都ノートルダム女子大学 販売促進プロジェクト	京都ノートルダム女子大学
1/11(水)	京都ノートルダム女子大学 販売促進プロジェクト	京都ノートルダム女子大学

令和4年度 職員配置

就労移行

R4.4.1~R5.3.31

職名	実人数	常勤換算
管理者・サービス管理責任者	1(兼務)	0.4
職業指導員	1	1
生活支援員	1	1
就労支援員	1(兼務)	0.9

就労定着支援事業

職名	実人数	実人数
管理者・サービス管理責任者	1(兼務)	0.2
就労定着支援員	1(兼務)	0.1

就労継続支援事業B型

職名	実人数	常勤換算
管理者・サービス管理責任者	1(兼務)	0.4
職業指導員	2	0.9
生活支援員	2	1.1
工賃向上達成職員	1	1

令和4年度 実習・見学・ボランティア受け入れ

京都市朱雀工房

実習	人数
龍谷大学	2名
佛教大学	2名
同志社大学	辞退
京都ノートルダム女子大学	1名
花園大学	1名
京都医療福祉専門学校	2名
日本福祉大学	1名
京都府立医科大学	63名
京都医健	1名
日本メディカル	2名
京都中央看護保健大学校	3名
京都第一赤十字看護専門学校	38名
京都第二赤十字看護専門学校	12名
京都市こころの健康増進センター デイケア課	6名
京都大学	1名
計	135名

見学	
京都ノートルダム女子大学	9名
京都光華女子大学	5名
計	14名

ボランティア・実習前実習	
花園大学学生	2名
京都ノートルダム女子大学	2名
計	4名
総計	153名

京都市朱雀工房 研修報告

日程	研修名	研修先	参加者
2022年6月17日 8月19日 8月19日	高次脳機能障害入門講座 第2回 第4回 第5回	京都市高次脳機能障害者 支援センター	
2022年6月30日	「就労パスポート」についての講習会 (ハローワーク西陣)	リハセン5F会議室	
2022年8月29日 8月30日 8月31日	令和4年度 京都府相談支援従事者現任者研修	みやこメッセ	
2022年9月14日 9月15日 9月16日	就労基礎研修	ポリテクセンター	
2022年10月8日	NAUM全国精神障害者福祉事業者協会設立総会	ホテルグランヴェール岐山	
2022年11月14日	就労支援スキルアップ研修会 「ロールプレイング体験で支援対象者の就職・定着支援につな げよう」	こどもみらい館	
2022年12月17日	日本精神保健福祉士協会・京都精神保健福祉士協会「成長す る」ソーシャルワーカーになるために	オンライン	
2023年2月7日	2022年度 京都社会就労センター協議会 雇用問題研究委員会 学習会 「精神障がいのある方への対応を学ぶ」 ～精神障がいの基本的な対応のいろ・は～	京都テルサ	
2023年2月20日	精事連 精神障害者等を取りまく今後の労働施策について	オンライン	
2023年2月24日	「定着支援地域連携モデルに係る調査事業」事業報告セミ ナー	オンライン	
2023年3月3日	第12回就労支援事業所カフェ(京都市中京区自立支援協議会)	ハートピア京都	

令和4年度運営状況 京都市朱雀工房
※利用者負担含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	19	22	22	20	22	20	20	20	19	19	22	243
登録利用者数(就労移行)	11	9	9	10	9	8	9	9	9	10	10	8	
登録利用者数(継続B)	21	22	21	20	20	20	20	20	20	20	20	18	
登録利用者数(定着)	7	8	7	7	7	8	8	8	9	9	9	8	8
新規利用者数(就労移行)	2	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	7
新規利用者数(継続B)	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
就職者(就労移行)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
運営費	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	42,000,000
報酬(就労移行)	1,290,906	924,969	876,784	957,224	1,030,455	866,531	1,045,534	1,101,587	1,094,502	1,057,246	1,205,812	1,205,954	12,657,504
報酬(継続B)	1,658,540	1,719,495	1,894,862	1,775,265	1,992,541	1,803,106	1,839,834	1,778,454	1,753,026	1,578,272	1,643,372	1,882,919	21,319,686
報酬(就労)定着	283,897	312,188	264,817	264,817	264,817	312,188	302,648	302,648	350,019	340,479	340,479	302,648	3,641,645
報酬合計	3,233,343	2,956,652	3,036,463	2,997,306	3,287,813	2,981,825	3,188,016	3,182,689	3,197,547	2,975,997	3,189,663	3,391,521	37,618,835
運営費との差	-266,657	-543,348	-463,537	-502,694	-212,187	-518,175	-311,984	-317,311	-302,453	-524,003	-310,337	-108,479	-4,381,165
昨年度の報酬	3,956,271	3,636,694	4,344,023	3,846,731	3,921,298	3,402,876	3,669,897	3,286,806	3,258,568	2,798,284	3,029,217	3,297,021	42,447,686
昨年度との差額	-722,928	-680,042	-1,307,560	-849,425	-633,485	-421,051	-481,881	-104,117	-61,021	177,713	160,446	94,500	-4,828,851

決 算 報 告 書

令和4年度

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

京都市指定管理事業所

就労移行・就労継続支援B型事業所

京都市朱雀工房

社会福祉法人 京都光彩の会

(社会福祉法人 新会計基準に拠る会計処理)

法人名	社会福祉法人厚光の会
施設名	京都市朱雀工場
サービス区分	京都市朱雀工場

朱雀工房資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位:円) 1頁

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	4,400,000	5,250,561	△850,561	
	就労支援事業収入	4,400,000	5,250,561	△850,561	
	障害福祉サービス等事業収入	38,100,000	37,838,400	261,600	
	自立支援給付費収入	38,000,000	37,783,384	216,616	
	利用者負担金収入	100,000	34,209	65,791	
	その他の事業収入		20,807	△20,807	
	その他の収入	600,000	878,317	△278,317	
	受入研修費収入	500,000	770,930	△270,930	
	雑収入	100,000	107,387	△7,387	
	事業活動収入計(1)	43,100,000	43,967,278	△867,278	
	支出				
	人件費支出	37,000,000	37,504,424	△504,424	
	職員給料支出	20,400,000	20,620,900	△220,900	
職員賞与支出	5,100,000	5,017,725	82,275		
職員諸手当支出	3,300,000	3,586,550	△286,550		
非常勤職員給与支出	2,700,000	2,601,972	98,028		
退職給付支出	1,000,000	1,200,716	△200,716		
法定福利費支出	4,500,000	4,476,561	23,439		
事業費支出	1,860,000	2,052,702	△192,702		
保健衛生費支出	60,000	61,867	△1,867		
教養娯楽費支出	90,000	100,332	△10,332		
日用品費支出	100,000	182,840	△82,840		
水道光熱費支出	1,000,000	1,117,190	△117,190		
消耗器具備品費支出	150,000	171,528	△21,528		
教育指導費支出	250,000	325,037	△75,037		
車輛関係費支出	210,000	93,908	116,092		
事務費支出	3,510,000	4,092,222	△582,222		
福利厚生費支出	300,000	358,182	△58,182		
旅費交通費支出	200,000	156,860	43,140		
研修研究費支出	30,000	7,000	23,000		
事務消耗品費支出	160,000	128,305	31,695		
印刷製本費支出	400,000	383,302	16,698		
修繕費支出		5,500	△5,500		
通信運搬費支出	450,000	510,608	△60,608		
会議費支出		29,240	△29,240		
業務委託費支出	900,000	1,006,210	△106,210		
手数料支出	150,000	250,762	△100,762		
保険料支出	160,000	324,826	△164,826		
賃借料支出	600,000	584,977	15,023		
租税公課支出	50,000	182,900	△132,900		
保守料支出		15,950	△15,950		
諸会費支出	100,000	144,610	△44,610		
雑支出	10,000	2,990	7,010		
就労支援事業支出	4,400,000	5,248,794	△848,794		
就労支援事業販売原価支出	4,400,000	5,248,794	△848,794		
事業活動支出計(2)	46,770,000	48,898,142	△2,128,142		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,670,000	△4,930,864	1,260,864		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
施設整備等による収支	支出				
	施設整備等支出計(5)				
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
その他の収支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
その他の収支	支出				

朱雀工房資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：円) 2頁

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
活動による収支					
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
	予備費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,670,000	△4,930,864	1,260,864	
	前期末支払資金残高(12)		8,035,510	△8,035,510	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	△3,670,000	3,104,646	△6,774,646	

法人名	社会福祉法人京龍がほのき
施設名	堺市生業工房
サービス区分	堺市生業工房

朱雀工房事業活動計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：円) 1頁

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	前年比	備考
サービス活動増減の費用部	収益					
	就労支援事業収益	5,250,561	4,394,705	855,856	119.47%	
	就労支援事業収益	5,250,561	4,394,705	855,856	119.47%	
	障害福祉サービス等事業収益	37,838,400	42,660,883	△4,822,483	88.70%	
	自立支援給付費収益	37,783,384	42,257,028	△4,473,644	89.41%	
	利用者負担金収益	34,209	106,047	△71,838	32.26%	
	その他の事業収益	20,807	297,808	△277,001	6.99%	
	経常経費寄附金収益		12,000	△12,000	0.00%	
	サービス活動収益計(1)	43,088,961	47,067,588	△3,978,627	91.55%	
	費用					
人件費	38,504,424	36,339,650	2,164,774	105.96%		
職員給料	20,620,900	20,157,199	463,701	102.30%		
職員賞与	5,017,725	4,984,500	33,225	100.67%		
賞与引当金繰入	1,000,000		1,000,000			
職員諸手当	3,586,550	3,180,188	406,362	112.78%		
非常勤職員給与	2,601,972	2,202,442	399,530	118.14%		
退職給付費用	1,200,716	1,111,869	88,847	107.99%		
法定福利費	4,476,561	4,703,452	△226,891	95.18%		
事業費	2,052,702	1,804,986	247,716	113.72%		
保健衛生費	61,867	81,275	△19,408	76.12%		
教養娯楽費	100,332	149,680	△49,348	67.03%		
日用品費	182,840	96,961	85,879	188.57%		
水道光熱費	1,117,190	851,045	266,145	131.27%		
消耗器具備品費	171,528	144,772	26,756	118.48%		
教育指導費	325,037	276,600	48,437	117.51%		
車輛関係費	93,908	204,653	△110,745	45.89%		
事務費	4,092,222	4,096,574	△4,352	99.89%		
福利厚生費	358,182	402,047	△43,865	89.09%		
旅費交通費	156,860	328,030	△171,170	47.82%		
研修研究費	7,000	72,000	△65,000	9.72%		
事務消耗品費	128,305	164,859	△36,554	77.83%		
印刷製本費	383,302	493,625	△110,323	77.65%		
修繕費	5,500	1,000	4,500	550.00%		
通信運搬費	510,608	453,744	56,864	112.53%		
会議費	29,240	1,731	27,509	1689.20%		
広報費		25,437	△25,437	0.00%		
業務委託費	1,006,210	984,433	21,777	102.21%		
手数料	250,762	162,748	88,014	154.08%		
保険料	324,826	212,975	111,851	152.52%		
賃借料	584,977	608,302	△23,325	96.17%		
租税公課	182,900	56,700	126,200	322.57%		
保守料	15,950	30,403	△14,453	52.46%		
諸会費	144,610	94,500	50,110	153.03%		
雑費	2,990	4,040	△1,050	74.01%		
就労支援事業費用	5,240,394	4,696,865	543,529	111.57%		
就労支援事業販売原価	5,240,394	4,696,865	543,529	111.57%		
減価償却費	152,099	329,616	△177,517	46.14%		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△89,223	△194,133	104,910	45.96%		
サービス活動費用計(2)	49,952,618	47,073,558	2,879,060	106.12%		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△6,863,657	△5,970	△6,857,687	14969.13%		
サービス収益						
その他のサービス活動外収益	878,317	189,400	688,917	463.74%		
受入研修費収益	770,930	181,900	589,030	423.82%		
雑収益	107,387	7,500	99,887	1431.83%		

朱雀工房事業活動計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位:円) 2頁

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	前年比	備考
ス 活 動 外 増 減 の 部	サービス活動外収益計(4)	878,317	189,400	688,917	463.74%	
	サービス活動外費用計(5)					
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	878,317	189,400	688,917	463.74%	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△5,985,340	183,430	△6,168,770	△3263.01%	
特 別 増 減 の 部	特別収益計(8)					
	特別費用計(9)					
	特別増減差額(10)=(8)-(9)					
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△5,985,340	183,430	△6,168,770	△3263.01%	
繰 越 活 動 増 減 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	5,712,747	5,529,317	183,430	103.32%	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△272,593	5,712,747	△5,985,340	△4.77%	
活 動 増 減 差 額 の 部	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)					
	その他の積立金取崩額					
	工賃変動積立金取崩額					
	長期預り金積立資産取崩額					
活 動 増 減 差 額 の 部	その他の積立金積立額(16)					
	その他の積立金積立額					
	施設整備等積立額					
	工賃変動積立金積立額					
繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△272,593	5,712,747	△5,985,340	△4.77%	

法人名	社会福祉法人京都光彩の会
施設名	京都市朱雀工房
サ-ビス区分	京都市朱雀工房

朱雀工房貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：円) 1頁

勘定科目	資産の部			増減	勘定科目	負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減			当年度末	前年度末	増減	
流動資産	6,454,933	8,114,749	△1,659,816	流動負債	4,327,537	64,889	4,262,648		
現金預金	1,349,364	1,851,894	△502,530	事業未払金	2,504,202		2,504,202		
事業未収金	5,022,339	6,188,025	△1,165,686	預り金	67,222	64,889	2,333		
商品・製品	20,350	10,850	9,500	サ-ビス区分間借入金	756,113		756,113		
原材料	2,400	3,500	△1,100	貸与引当金	1,000,000		1,000,000		
前払金	60,480	60,480							
固定資産	1,000,011	1,152,110	△152,099	負債の部合計	4,327,537	64,889	4,262,648		
基本財産	1,000,000	1,000,000							
定期預金	1,000,000	1,000,000		純資産の部					
その他の固定資産	11	152,110	△152,099	基本金	3,400,000	3,400,000			
機械及び装置	6	6		第一号基本金	3,400,000	3,400,000			
器具及び備品	5	88,564	△88,559	国庫補助金等特別積立金		89,223	△89,223		
ソフトウェア		63,540	△63,540	次期繰越活動増減差額	△272,593	5,712,747	△5,985,340		
				(うち当期活動増減差額)	△5,985,340	183,430	△6,168,770		
資産の部合計	7,454,944	9,266,859	△1,811,915	純資産の部合計	3,127,407	9,201,970	△6,074,563		
				負債及び純資産の部合計	7,454,944	9,266,859	△1,811,915		

財 産 目 録

別紙4

京都市朱雀工房

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	
普通預金	京都中央信用金庫	-	運転資金として	-	-	1,349,364
普通預金		-		-	-	
小 計						1,349,364
事業未収金		-	訓練給付費他	-	-	5,022,339
未収補助金		-	市補助金	-	-	0
前払金		-	施設保険料	-	-	60,480
商品・原材料		-	商品・原材料	-	-	22,750
拠点区分間貸付金		-	運転資金として	-	-	0
流動資産合計						6,454,933
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地		-		-	-	0
建物		-		-	-	0
定期預金	定期預金京都中央信用金庫	-		-	-	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
土地		-		-	-	0
建物		-		-	-	0
構築物		-		0	0	0
機械及び装置	パソコン等	-	施設整備のため	3,244,570	3,244,564	6
車両運搬具		-		-	-	0
器具及び備品	エアコン等	-	施設整備のため	1,955,140	1,955,135	5
ソフトウェア	相談支援ソフト	-	業務補助のため	762,480	762,480	0
退職給付資産		-		-	-	0
施設積立資産	定期預金京都中央信用金庫	-		-	-	0
他の固定資産	敷金・保証金	-		-	-	0
その他の固定資産合計						11
固定資産合計						1,000,011
資産合計						7,454,944
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分社会保険料他	-		-	-	2,504,202
他未払金		-		-	-	0
預り金	3月分源泉所得税他	-		-	-	67,222
賞与引当金	賞与引当金	-		-	-	1,000,000
サービス区分間借入金	事業運営費等	-		-	-	756,113
流動負債合計						4,327,537
2 固定負債						
設備資金借入金		-		-	-	0
退職給付引当金		-		-	-	0
他の固定負債		-		-	-	0
固定負債合計						0
負債合計						4,327,537
差引純資産						3,127,407